

六郷特別出張所管内	
人口	男 33,083 名
	女 31,183 名
	計 64,266 名
世帯数	29,757 世帯
平成 17 年 1 月 1 日現在	

六郷わがまち

発行 わがまち大田

六郷地区推進委員会

編集事務局 「六郷わがまち」編集委員会
大田区六郷特別出張所

〒144-0055

大田区仲六郷 2-42-2

電話 03(3732)4885(代)



近い将来、平和島駅から六郷土手駅までの区間（約 4.7 km）が高架線となり、「六郷わがまち」の景観は大きく変貌します。工事の完成は平成 24 年度の予定で、すでに一部工事が進められています。

大田区内を走る京浜急行電鉄本線と同空港線は、通勤、通学、買い物など、地域住民の方々の生活に大きく貢献しています。しかし、ほとんどの区間で地上を走り、道路と平面交差していることから、多くの踏切により、交通渋滞や交通事故の原因になります。さらに鉄道による地域の分断は、まちづくりを進めうえで大きな障害となっています。

直接高架工法

一般部の工事は、現在電車が走っている線路を、そのままたぐ形で高架橋を建設し、線路を上げいく方法で行います。そのため沿線の土地を確保する必要が少くなり、大幅に完成します。

* 踏切がなくなり、交通渋滞が解消する

以下のような効果が期待されます。

踏切事故がなくなり、道路と鉄道それぞれの安全性が向上します。

* 地域分断の解消と魅力ある町づくり

立体交差化に伴い、側道、駅前広場などを整備することによって、新たな魅力ある町づくりが推進されます。

雑色駅を中心として、線路に沿った西側には、日照確保のために幅員 6m の側道が設けられ、軌道下の一部には駐輪場が予定されています。

京急沿線のまちづくり

時期を早めることができるようにになりました。完成は平成 24 年度の予定です。

以下のようないくつかの事業が完成すると

- * 駅が便利になります。
- * 踏切がなくなり、交通渋滞が解消する
- * 踏切事故がなくなる
- * 地域分断の解消と魅力ある町づくり
- * 駅前広場などの整備による新たな魅力ある町づくり
- * 駐輪場の設置による駐輪場の削減や放置自転車の解消など
- * その他の

— 着々と進む連続立体交差事業 —

高架線となる京浜急行

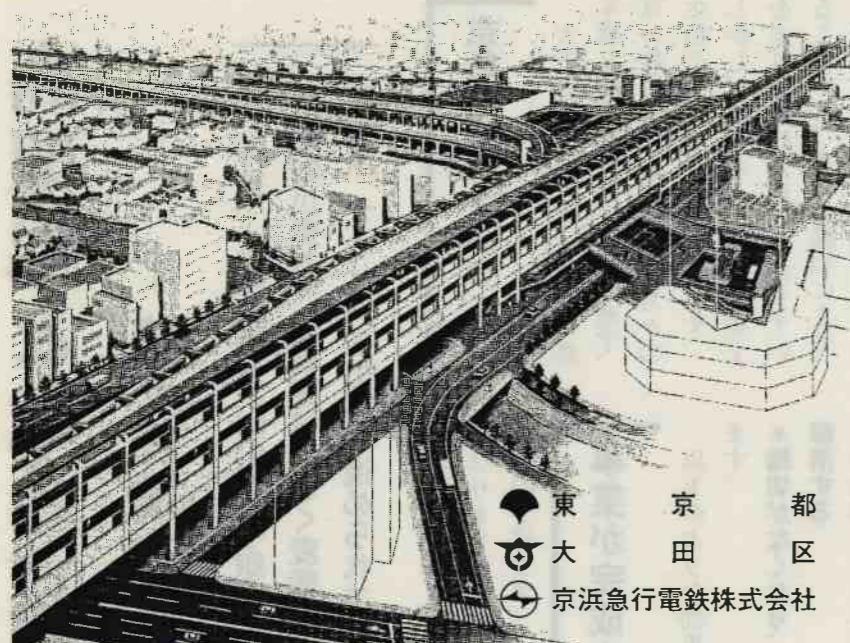
情報コーナーが開設されています

(京急蒲田駅東口構内)

京急蒲田駅付近の連続立体交差事業のコーナーが開設されています。工事の進行状況、工法の説明、工事の全体がわかる模型もあり、わかりやすい展示になっています。

開設場所 京急蒲田駅構内(東口)です。どなたでも見られます。

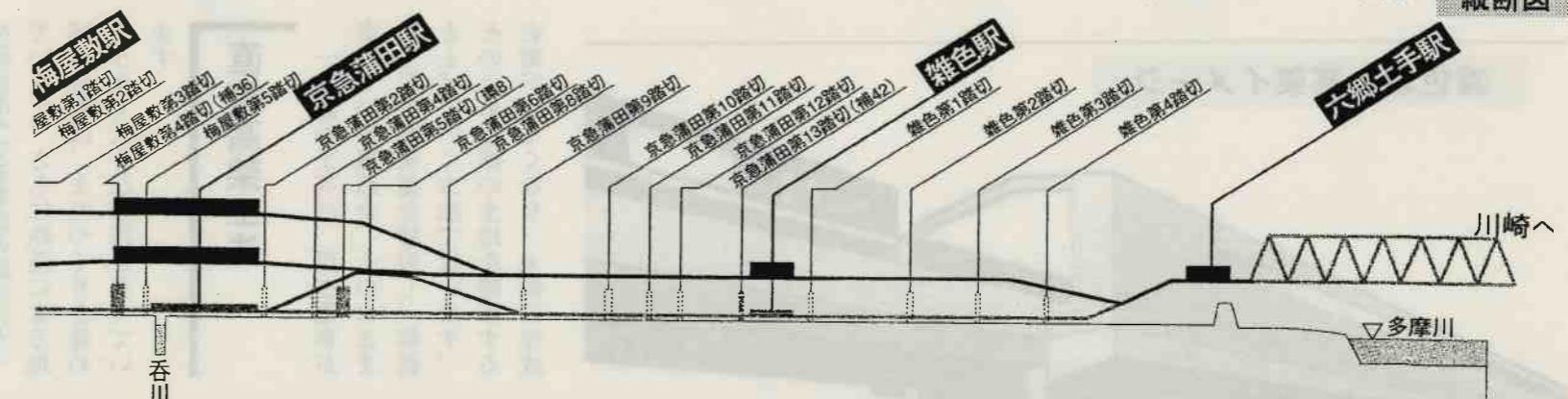
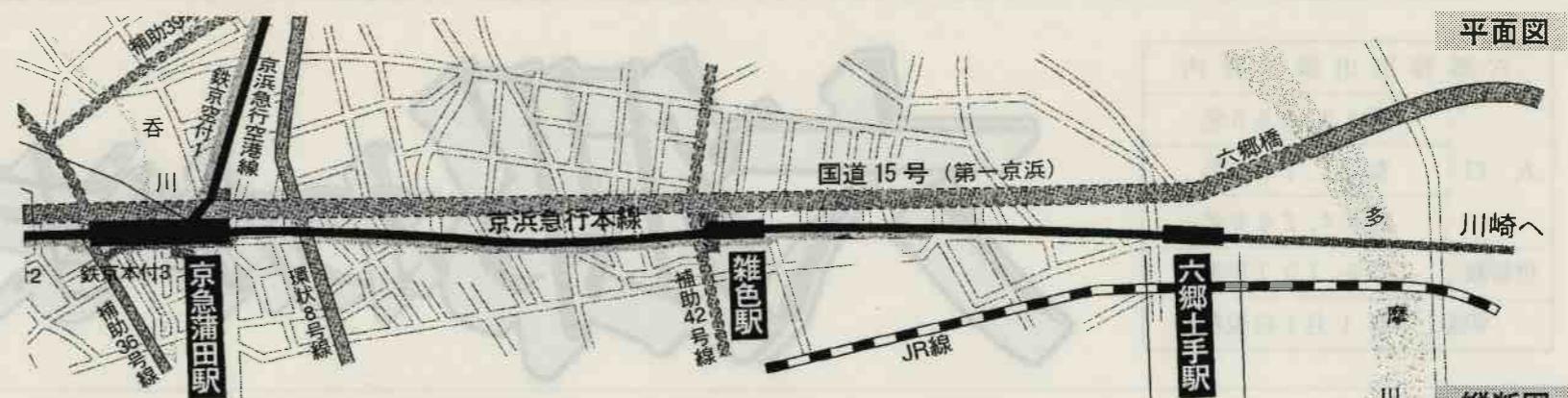
開設時間 平日 午前10時 ~ 午後5時



京急蒲田駅付近の完成イメージ

本紙の発行にあたり、下記の資料を参考にしました。

- 「都市高速鉄道 京浜急行本線(平和島駅～六郷土手駅間)及び同空港線(京急蒲田駅～大鳥居駅間)の連続立体交差事業について」(東京都・大田区・京浜急行電鉄株式会社発行)
- 「大田区京浜急行沿線における都市計画事業について」(大田区発行)
- 「国道15号 蒲田立体 蒲田駅周辺整備・国道15号南蒲田地区環境整備」(国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所発行)



* 人にやさしい道づくり
整備後は広い歩道が設けられ、歩行者と自転車の安全で快適な通行が確保されます。また歩道は

* 生活道路の安全性が向上
蒲田立体の整備後は、国道15号や環状8号線の渋滞解消により、生活道路への車の進入がなくなり、地域の住環境や交通安全が向上します。

* 渋滞解消をめざして
蒲田立体は国道15号を環状8号線の下を潜らせ、立体交差にするものです。完成予定は空港線の高架化にあわせる予定です。
完成すると

南蒲田交差点の立体化が京浜急行の連続立体事業と一体的に行われています。南蒲田交差点は国道15号と環状8号線が平面で交差しており、また近くに京浜急行空港線および京浜急行本線の2カ所の踏切があるため、慢性的な渋滞が発生し、周辺地域を含めた交通混雑や環境の悪化を招いています。

現在の状況

蒲田立体事業――

も同時進行

南蒲田交差点立体化

バリアフリーに配慮して整備し、大幅な緑陰も確保される計画です。渋滞による緊急車両の妨げが解消されます。また、道路空間が広くなり、災害に強いまちへ生まれ変わります。



雑色駅の踏切



仲六郷四丁目付近の踏切